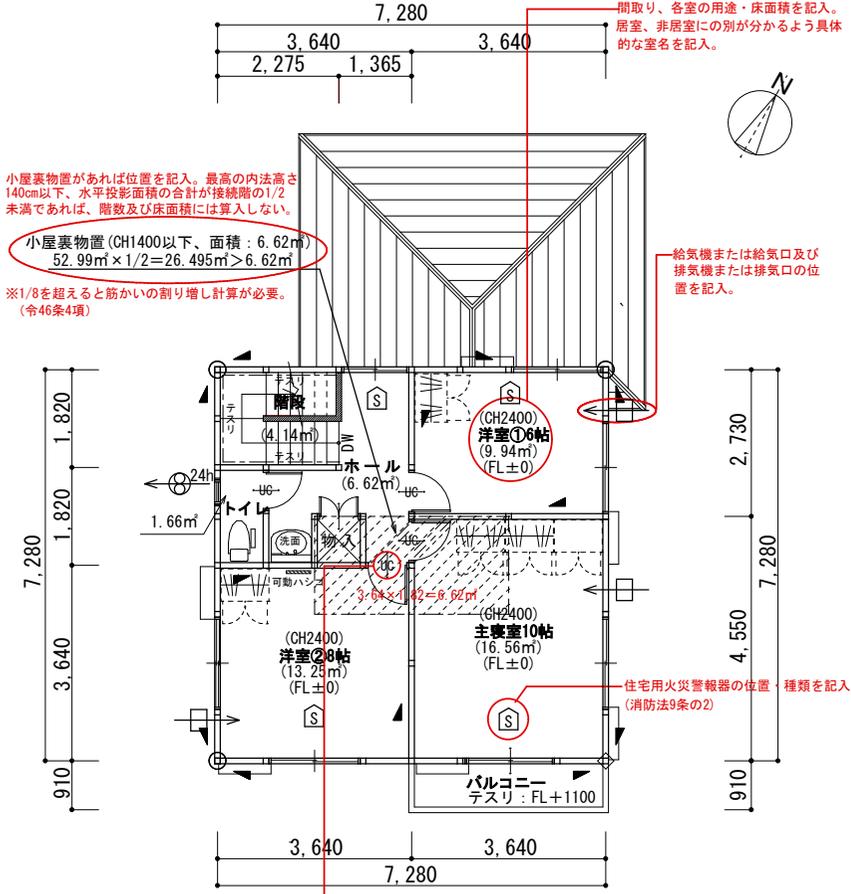


24時間換気システム (第3種換気)	
← ⊕ 24h 100φ	
(浴室ユニット・常時換気機能付換気乾燥暖房機)	
← ⊕ 排気 100φ	
← □ 給気 100φ	
UC	アンダーカット

キッチン・食堂・居間 :
壁~プラスターボード12.5mm下地
ビニールクロス (準不燃)
LDK :
天井~プラスターボード9.5mm下地
ビニールクロス (準不燃)

■火気使用の換気設備の計算式	
□ V=30KQ (排気フード付排気筒方式)	
V=(有効換気量)	
K=0.93m <sup>3</sup> /KW (理論排ガス量)	
Q=8.6W/h (燃焼器具の燃料消費量)	
□ V=30×0.93×8.6	
=239.94m <sup>3</sup> /h (有効換気量)	
※239.94m <sup>3</sup> /h<611.0m <sup>3</sup> /h	
(設計風量) (※OK)	
●設置換気扇: ○○○-△△ (メーカー)	



2階平面図 S:1/100  
縮尺を記入。

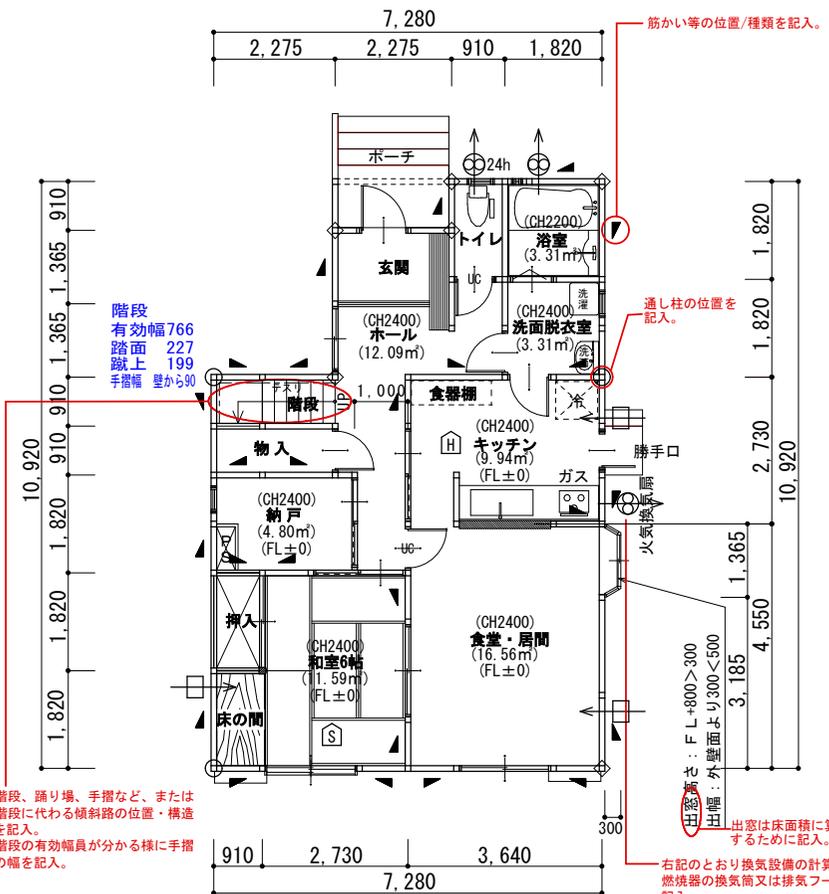
給気機または給気口及び排気機または排気口の位置を記入。

住宅用火災警報器の位置・種類を記入。(消防法9条の2)

シックハウス対策換気について換気経路を記入。(法28条の2 三号)

住宅用火災警報器の設置場所・種類を記入。(消防法9条の2) 就寝の用に供する居室・階段の上部は煙に反応する感知器としなければならないので要注意。

※住宅用火災警報器  
 [S] 光電式煙感知  
 [H] 定温式熱感知  
 : 天井設置~壁又は梁から60cm以上離れた位置  
 : 壁設置~天井から15cm~50cm離れた位置



1階平面図 S:1/100  
縮尺を記入。

筋かい等の位置/種類を記入。

通し柱の位置を記入。

階段、踊り場、手摺など、または階段に代わる傾斜路の位置・構造を記入。階段の有効幅員が分かる様に手摺の有効幅を記入。

出窓高さ: F.L.+800>300  
出窓幅: 外壁面より300<500  
出窓は床面積に算入するかどうか判断するために記入。

右記のとおり換気設備の計算式を記入。燃焼器の換気筒又は排気フードの位置を記入。

※準防火地域等の場合は、延焼ライン1階3m、2階5mを記入。

※準防火地域等の場合は、延焼ライン内の防火設備、防火ダンパー、防火覆いの別を記入。

凡 例	
—	大壁を示す
—	真壁を示す
—	土台 120×120 (桧)
—	出入隅120×120 (杉)
—	通柱 120×120 (杉)
—	管柱 105×105 (杉)
上	筋違 45×90
下	

工事名	熊本 太郎 邸 新築工事	一級建築士事務所 ○○センター建築設計事務所 一級建築士事務所 ○○○知事登録 第○○○○号 建築 次郎 一級建築士 ○○○○大臣登録 第○○○○号	図面名	1階 平面図, 2階 平面図	図面NO	0-6
備考		熊本市中央区水前寺6丁目3番1号	縮尺	1/100		
		TEL 096-000-0000 FAX 096-000-0000				